

無音検知器

SD-100



写真は回路数6チャンネル

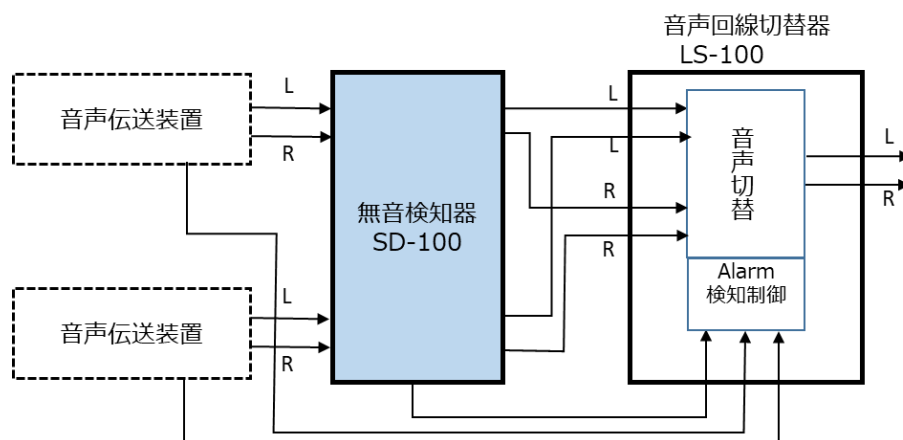
概要

- 本器は、音声のレベルを検出して、事前に内蔵スイッチで設定した一定時間の無音状態が発生した場合に、アラームや外部接点を出力する装置です。

特徴

- 検出回路数（チャンネル数）は最大7チャンネルです。
- 無音設定時間および検出レベルは内蔵ディップスイッチの設定です。
- L/Rのアラーム検知時に、背面ALARM端子に出力される無音検知接点を、ラッチ又はリアルに設定可能です。
- 弊社の音声回線切替器「LS-100」と組合せてご使用いただけます。
- 詳細およびその他仕様変更はお問い合わせください。

システム応用例



仕様

無音検出回路数	ステレオ最大7チャンネル	
Audio Monitor入力	No.1/No.2のL/R共に平衡ハイインピーダンス0dBm入力。(外部にて600Ω終端)	
入力周波数	50Hz～15kHz	
無音検出レベル	定格入力に対して-20～-55dB (5dBステップ)	
無音検出時間	0、10、30、60、90、120、150、180秒 (DIP SW)	
電源電圧	AC 100V±10% 50/60Hz	
消費電力	約20VA	
使用環境	温度	-10°C～45°C (性能保証範囲)
	湿度	90%以下(結露なきこと)
外形寸法	482(W)×88(H)×350(D)mm(突起物含まず)	
質量	約5kg	